

## 2 都市機能の集積状況

表8 都市機能の集積状況

※北九州市以外に所在する施設等は（ ）に市町名を記載

分野	都市機能	主な機能	
行政	国	総務省	-
		法務省	福岡法務局 北九州支局、福岡法務局 八幡出張所 福岡法務局 直方支局（直方市）、福岡法務局 行橋支局（行橋市） 福岡矯正管区北九州医療刑務所 福岡矯正管区福岡拘置所 小倉拘置支所 福岡矯正管区福岡少年鑑別所 小倉少年鑑別支所 福岡保護観察所 北九州支部 福岡保護観察所 北九州支部 北九州自立更生促進センター 福岡出入国在留管理局 北九州出張所
		検察庁	福岡地方検察庁 小倉支部 福岡地方検察庁 小倉支部 小倉区検察庁 福岡地方検察庁 行橋支部（行橋市） 福岡地方検察庁 行橋区検察庁（行橋市）
		外務省	-
		財務省	福岡財務支局 小倉出張所、門司税関本関、門司税関 田野浦出張所 門司税関 苅田出張所（苅田町）、門司税関 戸畑税関支署 門司税関 戸畑税関支署若松出張所、税関研修所 門司支所 門司税関 北九州空港出張所
		国税庁	福岡国税局 小倉税務署、福岡国税局 直方税務署（直方市） 福岡国税局 門司税務署、福岡国税局 八幡税務署 福岡国税局 行橋税務署（行橋市）、福岡国税局 若松税務署
		文部科学省	-
		厚生労働省	九州厚生局 麻薬取締部 小倉分室、福岡労働局 北九州西労働基準監督署 福岡労働局 北九州東労働基準監督署 福岡労働局 北九州東労働基準監督署 門司支署 福岡労働局 行橋労働基準監督署（行橋市） 福岡労働局 直方労働基準監督署（直方市） 八幡公共職業安定所、八幡公共職業安定所 戸畑分庁舎 八幡公共職業安定所 黒崎駅前庁舎、八幡公共職業安定所 若松出張所 八幡公共職業安定所 八幡新卒応援ハローワーク 八幡公共職業安定所 シティハローワーク・ウエルとぼた 小倉公共職業安定所、小倉公共職業安定所 門司出張所 小倉公共職業安定所 マザーズハローワーク北九州 小倉公共職業安定所 小倉新卒応援ハローワーク 行橋公共職業安定所（行橋市）、行橋公共職業安定所 豊前出張所（豊前市） 直方公共職業安定所、ハローワーク直方（直方市） 福岡検疫所 門司検疫所支所 福岡検疫所 門司検疫所支所 北九州空港出張所
		農林水産省	門司植物防疫所、動物検疫所 門司支所
		林野庁	九州森林管理局 福岡森林管理署 直方森林事務所（直方市） 九州森林管理局 福岡森林管理署 若宮森林事務所（直方市） 九州森林管理局 福岡森林管理署 合河森林事務所（豊前市）
		経済産業省	-
		国土交通省	九州地方整備局 遠賀川河川事務所（直方市） 九州地方整備局 遠賀川河川事務所 中間出張所（中間市） 九州地方整備局 遠賀川河川事務所 宮田出張所（宮若市） 九州地方整備局 遠賀川河川事務所 直方出張所（直方市） 九州地方整備局 遠賀川河川事務所 河口堰管理支所（水巻町） 九州地方整備局 北九州国道事務所 九州地方整備局 北九州国道事務所 八幡維持出張所 九州地方整備局 北九州国道事務所 行橋維持出張所（行橋市） 九州地方整備局 北九州港湾・空港整備事務所 九州地方整備局 関門航路事務所 九州地方整備局 苅田港湾事務所（苅田町） 九州運輸局 福岡運輸支局 北九州自動車検査登録事務所 九州運輸局 福岡運輸支局 門司港庁舎（海事関係） 九州運輸局 福岡運輸支局 若松海事事務所船員 海技資格関係 大阪航空局 北九州空港事務所
		海上保安庁	第七管区海上保安本部、第七管区海上保安本部 門司海上保安部 第七管区海上保安本部 門司海上保安部 小倉分室 第七管区海上保安本部 門司海上保安部 苅田海上保安署（苅田町） 第七管区海上保安本部 若松海上保安部 第七管区海上保安本部 関門海峡海上交通センター 第七管区海上保安本部 北九州航空基地（苅田町） 海上保安学校門司分校
		海難審判所	門司地方海難審判所
		運輸安全委員会	運輸安全委員会事務局 門司事務所
		環境省	環境調査研修所北九州研修事業事務局

分野	都市機能	主な機能	
行政	国	防衛省	航空自衛隊 芦屋基地（芦屋町）、航空自衛隊 築城基地（築上町） 陸上自衛隊 小倉駐屯地 陸上自衛隊 九州補給処 富野弾薬支処自衛隊福岡地方協力本部 北九州地区隊本部 北九州出張所 自衛隊福岡地方協力本部 北九州地区隊本部 小倉募集案内所 自衛隊福岡地方協力本部 北九州地区隊本部 芦屋地域事務所（芦屋町） 自衛隊福岡地方協力本部 北九州地区隊本部 築城地域事務所（築上町） 自衛隊福岡地方協力本部 北九州地区隊本部 北九州援護センター
	独立行政法人	外務省	独立行政法人国際協力機構九州センター（JICA九州）
		文部科学省	国立高等専門学校機構 北九州工業高等専門学校 国立大学法人 九州工業大学
		厚生労働省	高齢・障害・求職者雇用支援機構 福岡支部 福岡障害者職業センター 北九州支所 高齢・障害・求職者雇用支援機構 九州職業能力開発大学校 高齢・障害・求職者雇用支援機構 福岡支部 福岡職業能力開発促進センター 労働者健康安全機構 九州労災病院 労働者健康安全機構 九州労災病院 治療就労両立支援センター 労働者健康安全機構 九州労災病院 門司メディカルセンター 国立病院機構 小倉医療センター 独立行政法人地域医療機能推進機構 九州病院 地域医療機能推進機構 福岡ゆたか中央病院（直方市）
		経済産業省	日本貿易振興機構 ジェトロ北九州 石油天然ガス・金属鉱物資源機構 白島国家石油備蓄基地事務所
		国土交通省	自動車技術総合機構 九州検査部 北九州事務所
	特殊法人 認可法人等	総務省	西日本電信電話株式会社 北九州支店 日本放送協会 北九州放送局
		法務省	日本司法支援センター福岡地方事務所 法テラス北九州
		財務省	株式会社 日本政策金融公庫 北九州支店 株式会社 日本政策金融公庫 八幡支店 日本銀行 北九州支店
		文部科学省	放送大学福岡学習センター 北九州サテライトスペース
		厚生労働省	日本年金機構 小倉北年金事務所、日本年金機構 小倉南年金事務所 日本年金機構 街角の年金相談センター北九州 日本年金機構 直方年金事務所（直方市）、日本年金機構 八幡年金事務所
		農林水産省	日本中央競馬会 小倉競馬場
		経済産業省	株式会社 商工組合中央金庫 北九州支店
		国土交通省	日本貨物鉄道株式会社 九州支社 西日本高速道路株式会社 九州支社 北九州高速道路事務所
		環境省	中間貯蔵・環境安全事業(北九州)PCB処理事業所 中間貯蔵・環境安全事業(小倉)オフィス（営業課）
		裁判所	福岡地方裁判所 小倉支部、福岡家庭裁判所 小倉支部 小倉簡易裁判所、折尾簡易裁判所 福岡地方裁判所 直方支部（直方市）、福岡家庭裁判所 直方支部（直方市） 直方簡易裁判所（直方市）、行橋簡易裁判所（行橋市） 福岡地方裁判所 行橋支部（行橋市）、福岡家庭裁判所 行橋支部（行橋市）
	県	福岡県北九州東区税事務所、福岡県北九州西区税事務所 福岡県行橋県税事務所（行橋市）、福岡県京築保健福祉環境事務所（行橋市） 福岡県京築児童相談所（豊前市）、福岡県北九州労働者支援事務所 福岡県北九州中小企業振興事務所、福岡県八幡農林事務所 福岡県行橋農林事務所（行橋市）、福岡県北九州普及指導センター 福岡県京築普及指導センター（行橋市）、福岡県北九州県土整備事務所 福岡県京築県土整備事務所（豊前市）、福岡県直方県土整備事務所（直方市） 福岡県京築局刈田事務所（刈田町）、福岡県立戸畑高等技術専門校、福岡県立小倉高等技術専門校 福岡県立小竹高等技術専門校（小竹町）、福岡障害者職業能力開発校 福岡県子育て女性就職支援センター	

分野	都市機能	主な機能	
医療機関	三次救急医療機関 (救命救急センター)	北九州市立八幡病院 北九州総合病院	
	二次救急医療機関	独立行政法人労働者健康安全機構九州労災病院門司メディカルセンター、九州鉄道記念病院 公益社団法人日本海員救済会門司救済会病院、新小文字病院、戸畑共立病院、戸畑総合病院 北九州市立医療センター、健和会大手町病院、小倉記念病院 国家公務員共済組合連合会新小倉病院、独立行政法人国立病院機構小倉医療センター 三萩野病院、独立行政法人労働者健康安全機構九州労災病院 北九州総合病院、福岡県済生会八幡総合病院、製鉄記念八幡病院、北九州市立八幡病院 医療法人しろうわ会正和中央病院、独立行政法人地域医療機能推進機構九州病院、 産業医科大学病院、産業医科大学若松病院 地方独立行政法人芦屋中央病院(芦屋町)、福岡新水巻病院(水巻町)、水北第一病院(水巻町) 健愛記念病院(遠賀町)、遠賀中間医師会おんが病院(遠賀町) 新中間病院(中間市)、新行橋病院(行橋市)小波瀬病院(苅田町)、福岡ゆたか中央病院(直方市) 社会保険直方病院(直方市)、医療法人一寿会西尾病院(直方市) 小竹町立病院(小竹町)、地方独立行政法人くらて病院(鞍手町) 医療法人相生会宮田病院(宮若市)	
	休日・夜間急患センター・ 診療所	北九州市立夜間・休日急患センター、北九州市立第2夜間・休日急患センター 北九州市立門司休日急患診療所、北九州市立若松休日急患診療所 遠賀中間休日急患センター(遠賀町)、行橋京都休日・夜間急患センター(行橋市) 豊築休日急患センター(豊前市)、直鞍急患センター(直方市)	
	総合周産期 母子医療センター	北九州市立医療センター 産業医科大学病院	
	地域周産期 母子医療センター	独立行政法人国立病院機構小倉医療センター 独立行政法人地域医療機能推進機構九州病院	
	がん診療連携拠点病院	国指定 北九州市立医療センター、産業医科大学病院、戸畑共立病院 独立行政法人地域医療機能推進機構九州病院 独立行政法人労働者健康安全機構九州労災病院	
	災害拠点病院	北九州市立八幡病院、産業医科大学病院、北九州総合病院 独立行政法人労働者健康安全機構九州労災病院 北九州市立医療センター、健和会大手町病院、新小文字病院、戸畑共立病院 独立行政法人地域医療機能推進機構九州病院 新行橋病院(行橋市)、小波瀬病院(苅田町)	
	保健所	市設置	北九州市保健所
		県設置	京築保健福祉環境事務所(行橋市) 嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所直方分庁舎(直方市)
	教育機関	大学	西日本工業大学【工学部(苅田町)、デザイン学部】、九州国際大学 九州工業大学【工学部】、西南女学院大学、九州共立大学、九州栄養福祉大学 九州女子大学、九州歯科大学、北九州市立大学、産業医科大学
短期大学		西南女学院大学短期大学部、東筑紫短期大学 折尾愛真短期大学、九州女子短期大学	
大学院		九州国際大学大学院、九州栄養福祉大学大学院、九州共立大学大学院、九州女子大学大学院 九州歯科大学大学院、北九州市立大学大学院 九州工業大学大学院【工学府、生命体工学研究科】、産業医科大学大学院 早稲田大学大学院【情報生産システム研究科】、西日本工業大学大学院(苅田町) 福岡大学大学院【工学研究科】	
専修学校		北九州市立看護専門学校、九州CTB 理容美容専門学校 浅井和哉学院、麻生公務員専門学校北九州校、 麻生情報ビジネス専門学校北九州校、大原医療福祉製菓専門学校小倉校 大原簿記公務員専門学校小倉校、北九州調理製菓専門学校、北九州小倉看護専門学校 北九州市戸畑看護専門学校、北九州予備校黒崎校、北九州予備校小倉駅前校、 九州医療スポーツ専門学校、九州ゴルフ専門学校、健和看護学院、小倉南看護専門学校 小倉リハビリテーション学院、製鉄記念八幡看護専門学校、KCS北九州情報専門学校 九州ビジネス専門学校、河合塾北九州校、専門学校北九州看護大学校 専門学校北九州自動車大学校、専門学校九州テクノカレッジ 専門学校戸畑文化服装学院、専門学校大原自動車工科大学校、西日本看護専門学校 美萩野保健衛生学院、美萩野臨床医学専門学校、和裁専門学校若葉学園 日本ウェルネススポーツ専門学校北九州校、福岡美容専門学校北九州校 八幡医師会看護専門学校、直方看護専修学校(直方市) 京都医師会看護高等専修学校(行橋市)、豊前築上医師会看護高等専修学校(豊前市) 福岡水巻看護助産学校(水巻町)、遠賀中間医師会立遠賀中央看護助産学校(水巻町) おぼせ看護学院(苅田町)、北九州保育福祉専門学校(苅田町)、 北九州リハビリテーション学院(苅田町)	
[厚生労働省所管]		九州職業能力開発大学校	

分野	都市機能	主な機能			
研究機関	公設試験研究機関等	福岡県工業技術センター、北九州市保健環境研究所 早稲田大学情報生産システム研究センター 公益財団法人福岡県リサイクル総合研究事業化センター 福岡大学産学官連携センター北九州産学連携推進室、中国上海交通大学北九州研究室 韓国科学技術院-釜山大学校北九州研究室 九州工業大学先端エコフッティング技術研究開発センター 北九州市立大学環境技術研究所技術開発センター群（国際光合成産業化研究センター） 北九州市立大学環境技術研究所、 九州工業大学先端研究・社会連携本部産学イノベーションセンター（戸畑本部、若松分室）、その他九州工業大学各センター、一般社団法人 HiBD 研究所 一般財団法人ファジシステム研究所、九州工業大学次世代パワーエレクトロニクス研究センター 公益財団法人アジア成長研究所、公益財団法人地球環境戦略研究機関北九州アーバンセンター 公益財団法人アジア女性交流・研究フォーラム、北九州市立大学地域戦略研究所 福岡県農林業総合試験場 豊前分場（行橋市） 福岡県水産海洋技術センター 豊前海研究所（豊前市）			
文化・スポーツ施設等	図書館（室）	37館（室） （北九州市 16、直方市 1、行橋市 1、豊前市 1、中間市 1、宮若市 2、 芦屋町 1、水巻町 1、岡垣町 1、遠賀町 1、小竹町 1、鞍手町 1 苅田町 1、みやこ町 3、上毛町 1、築上町 1、香春町 1、吉富町 2）			
	美術館・博物館等 （『豊かな心を育み、親子と触れ合う 機会の創出』利用対象施設等）	関門海峡ミュージアム「海峡ドラマシップ」、九州鉄道記念館、出光美術館（門司） 旧門司三井倶楽部、旧大阪商船（わたせせいぞうギャラリー）、門司港レトロ、門司港レトロ展望室 門司電気通信レトロ館、旧大連航路上屋、北九州市門司麦酒煉瓦館、関門海峡らいぶ館 北九州市漫画ミュージアム、小倉城、北九州市立小倉城庭園、北九州市立埋蔵文化財センター、 森鷗外旧居、TOTO ミュージアム、北九州市立松本清張記念館、北九州市立文学館、北九州市立水環境館 ゼンリンミュージアム、テクノア北九州 北九州交通公園・市立交通安全センター、北九州市ほたる館 花農丘公園・北九州市立総合農事センター、平尾台自然観察センター、若築建設織わかちく史料館 火野葦平旧居「河伯洞」、火野葦平資料館、北九州市エコタウンセンター 白鳥展示館、北九州市環境ミュージアム、北九州市立いのちのたび博物館（自然史・歴史博物館） 北九州産業技術保存継承センター（北九州イノベーションギャラリー）、 スペース LABO（北九州市科学館）、北九州市立元気のもり、北九州市立子どもの館、 北九州市立長崎街道木屋瀬宿記念館、立場茶屋銀杏屋、旧高崎家住宅（伊馬春部生家）、 旧百三十銀行ギャラリー、北九州市平和のまちミュージアム、北九州市立美術館本館・アネックス 苅田町歴史資料館（苅田町）行橋市歴史資料館（行橋市）、行橋市増田美術館（行橋市） 守田養久旧居（行橋市）、行橋赤レンガ館（行橋市）、みやこ町歴史民俗博物館（みやこ町） 築上町歴史民俗資料館（築上町）、船泊窯跡公園（築上町） 求菩提資料館（豊前市）、豊前市立埋蔵文化財センター（豊前市） 豊前市立多目的文化交流センター／京築神楽伝統文化会館（豊前市） 上毛町歴史民俗資料館（上毛町）、中間市歴史民俗資料館（中間市）、芦屋釜の里（芦屋町） 芦屋歴史の里【歴史民俗資料館】（芦屋町）、ギャラリーあしや（芦屋町） 水巻町歴史資料館（水巻町）、岡垣歴史ギャラリー（岡垣町）、遠賀町立民俗資料館（遠賀町） 鞍手町歴史民俗博物館（鞍手町）、直方谷尾美術館（直方市）、分館（直方市） アートスペース谷尾【直方市美術館別館】（直方市）、直方市石炭記念館（直方市） 直方歳時館（直方市）、宮若市石炭記念館（宮若市） 宮若市文化財収蔵・展示・交流センター「宮若トレッジ」（宮若市）、香春町歴史資料館（香春町）			
	体育施設	<table border="1"> <tr> <td>体育館</td> <td>45施設 （北九州市 17、苅田町 1、行橋市 1、みやこ町 3、豊前市 1、築上町 3 中間市 1、芦屋町 2、水巻町 2、遠賀町 2、岡垣町 2、鞍手町 2 直方市 2、小竹町 1、宮若市 2、香春町 1、上毛町 1、吉富町 1）</td> </tr> <tr> <td>陸上競技場 及び野球場</td> <td>23施設 （北九州市 12、みやこ町 2、豊前市 1、中間市 1、遠賀町 1 直方市 2、小竹町 1、宮若市 2、香春町 1）</td> </tr> </table>	体育館	45施設 （北九州市 17、苅田町 1、行橋市 1、みやこ町 3、豊前市 1、築上町 3 中間市 1、芦屋町 2、水巻町 2、遠賀町 2、岡垣町 2、鞍手町 2 直方市 2、小竹町 1、宮若市 2、香春町 1、上毛町 1、吉富町 1）	陸上競技場 及び野球場
体育館	45施設 （北九州市 17、苅田町 1、行橋市 1、みやこ町 3、豊前市 1、築上町 3 中間市 1、芦屋町 2、水巻町 2、遠賀町 2、岡垣町 2、鞍手町 2 直方市 2、小竹町 1、宮若市 2、香春町 1、上毛町 1、吉富町 1）				
陸上競技場 及び野球場	23施設 （北九州市 12、みやこ町 2、豊前市 1、中間市 1、遠賀町 1 直方市 2、小竹町 1、宮若市 2、香春町 1）				
主要コンベンション施設	西日本総合展示場、北九州メッセ、北九州国際会議場、北九州メディアドーム、 北九州市立男女共同参画センター・ムーブ、ミニワールドスタジアム北九州 リーガロイヤルホテル小倉、JR九州ステーションホテル小倉、ホテルクラウンパレス北九州 ホテルクラウンパレス小倉、プレミアホテル門司港、北九州芸術劇場、北九州学術研究都市会議場 北九州市立総合体育館、北九州テクノセンター、響ホール、黒崎びびしんホール 北九州ソレイユホール、門司市民会館、若松市民会館、コスメイト行橋（行橋市） 豊前市市民会館（豊前市）、ZigZag（豊前市）、なかまハーモニーホール（中間市） マリーホール宮田（宮若市）、笠松研修センター（なびきホール）（宮若市） 宮田文化センター（宮若市）、若宮コミュニティーセンター「ハートフル」（宮若市） 宮若市中央公民館（宮若市）、ユメニティのおがた（直方市）、リブリオ行橋（行橋市）、 行橋市勤労者総合福祉センター「サンワークゆくほし」（行橋市）、みやこホテル（行橋市） 三原文化会館（苅田町）、芦屋町町民会館（芦屋町）、あしや夢リアホール（芦屋町）、 国民宿舎マリントラスあしや（芦屋町）、苅田町立中央公民館（苅田町）、 みやこ町総合文化センター サン・グレートみやこ（みやこ町）、築上町文化会館コマーレ（築上町） 築上町コミュニティーセンター・ソピア（築上町）、げんきの杜（上毛町）、 おんがみらいテラス（遠賀町）、遠賀コミュニティーセンター（遠賀町）、岡垣サンリーアイ（岡垣町） 水巻町中央公民館（水巻町）、香春町町民センター（香春町）、吉富フォーユー会館（吉富町）				
商業施設 （店舗面積 10,000㎡以上）	百貨店等	井筒屋 小倉店			
	大型ショッピングセンター	29店舗 （北九州市 21、直方市 2、中間市 1、岡垣町 1、遠賀町 1、行橋市 2、水巻町 1）			
金融機関	日本銀行	日本銀行北九州支店			
	民間金融機関 （圏域内に本店を 構える金融機関）	北九州銀行、福岡びびき信用金庫 遠賀信用金庫（岡垣町）			

分野	都市機能	主な機能		
交通	ターミナル駅	小倉駅（JR、モノレール）、黒崎駅（JR、筑豊電鉄）、折尾駅（JR）、城野駅（JR） 行橋駅（JR、平成筑豊鉄道）、直方駅（JR、平成筑豊鉄道）		
	長距離バス・ 空港アクセスバス	北九州⇄東京、静岡、名古屋、神戸・大阪・京都、鳥取・米子、松江・出雲、 岡山・倉敷、広島・福山、高松・丸亀、松山、徳島、鳴門、高知、大分・別府、 佐賀、長崎、熊本、宮崎、鹿児島 ----- 北九州⇄北九州空港、福岡空港 北九州空港⇄福岡		
	空港	北九州空港【旅客便】国内1路線、国際2路線 北九州空港【貨物便】国内3路線、国際2路線 ※定期路線		
	港湾	国際拠点港湾	北九州港	
		重要港湾	苅田港（苅田町）	
		地方港湾	宇島港（豊前市）、芦屋港（芦屋町）	
	長距離フェリー	北九州（新門司）⇄神戸、大阪（大阪南港、泉大津）、徳島、東京、横須賀		
高速道路	九州自動車道、東九州自動車道、北九州都市高速道路			

注：時点は原則として令和8年3月時点のもの。

（出典）各種ホームページなど

### Ⅲ 第3期都市圏ビジョンの策定にあたって

#### 1 圏域人口の現状と将来推計等

##### (1) 圏域人口の推移

図5は、平成12(2000)年から令和22(2040)年までの圏域総人口及び人口構成(実績値と推計値)、高齢化率の推移と推計を示している。

総人口は平成12(2000)年の148.5万人から一貫して減少し続け、令和22(2040)年には115.6万人まで減少すると推計される。

年少人口(15歳未満)及び生産年齢人口(15歳～64歳)も減少を続け、令和22(2040)年には平成12(2000)年と比べ、約6割まで減少すると推計される。一方で、老年人口(65歳以上)は年々増加し、高齢社会の進展を表しており、令和22(2040)年には平成12(2000)年と比べ、約1.5倍まで増加すると推計されるとともに、高齢化率(65歳以上の人口が総人口に占める割合)は、平成12(2000)年の19.8%から大幅に上昇し続け、令和22(2040)年には37.1%に達すると予測され、約40年で高齢化率が倍近くになると推計される。



(出典)

2000～2020年人口：総務省「国勢調査結果」(平成12年、17年、22年、27年、令和2年)

2025～2040年人口：国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口(全国)」(令和5年度推計)より算出

図5 圏域の総人口及び年齢区分別人口、高齢化率の推移と推計

表9 市町村別将来人口

	人口（単位：人）				指数（令和2 （2020）年=100）
	実績値		推計値		
	平成22年 （2010）	令和2年 （2020）	令和12年 （2030）	令和22年 （2040）	令和22年 （2040）
北九州市	976,846	939,029	873,315	801,253	85.3
直方市	57,686	56,212	52,830	49,018	87.2
行橋市	70,468	71,426	69,244	65,631	91.9
豊前市	27,031	24,391	20,876	18,019	73.9
中間市	44,210	40,362	35,486	30,492	75.5
宮若市	30,081	26,298	23,465	20,802	79.1
芦屋町	15,369	13,545	11,651	9,919	73.2
水巻町	30,021	28,114	25,679	22,887	81.4
岡垣町	32,119	31,007	29,308	27,264	87.9
遠賀町	19,160	18,723	17,363	15,721	84.0
小竹町	8,602	7,151	5,960	4,819	67.4
鞍手町	17,088	15,080	12,972	10,746	71.3
香春町	11,685	10,191	8,680	7,169	70.3
苅田町	36,005	37,684	37,442	36,299	96.3
みやこ町	21,572	18,825	15,564	12,743	67.7
吉富町	6,792	6,536	5,962	5,397	82.6
上毛町	7,852	7,251	5,960	4,819	80.1
築上町	19,544	17,189	14,522	12,060	70.2
合計	1,432,131	1,369,014	1,266,851	1,156,046	79.2

（出典）

2010、2020年人口：総務省「国勢調査結果」（平成22年、令和2年）

2030、2040年人口：国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口（全国）」（令和5年度推計）より算出

## （2）自然動態、社会動態の推移

図6は、令和2（2020）年から令和6（2024）年までの自然増減、社会増減、出生数、死亡数の推移を示している。

出生数の継続的な減少と死亡数の増加が複合的に作用し、自然動態における大幅な減少が圏域における人口減少の主要因となっている。

社会動態については、これまでマイナスで推移していたが、令和4年度にプラスに転換したものの、そのプラス幅は年々減少している。



(出展) 福岡県「人口移動調査 第4表年齢別・移動方向別転入調査数、第5表年齢別・移動方向別転出調査数、福岡県の人口と世帯年報 第6表市区町村別自然増加及び出生・死亡者数」より算出  
 図6 圏域の自然増減、社会増減、出生数、死亡数の推移

### (3) 若年女性(20歳~39歳)の推移

図7は、令和2(2020)年から令和22(2040)年までの若年女性(20歳~39)の各年齢層における人口推計の推移を示している。

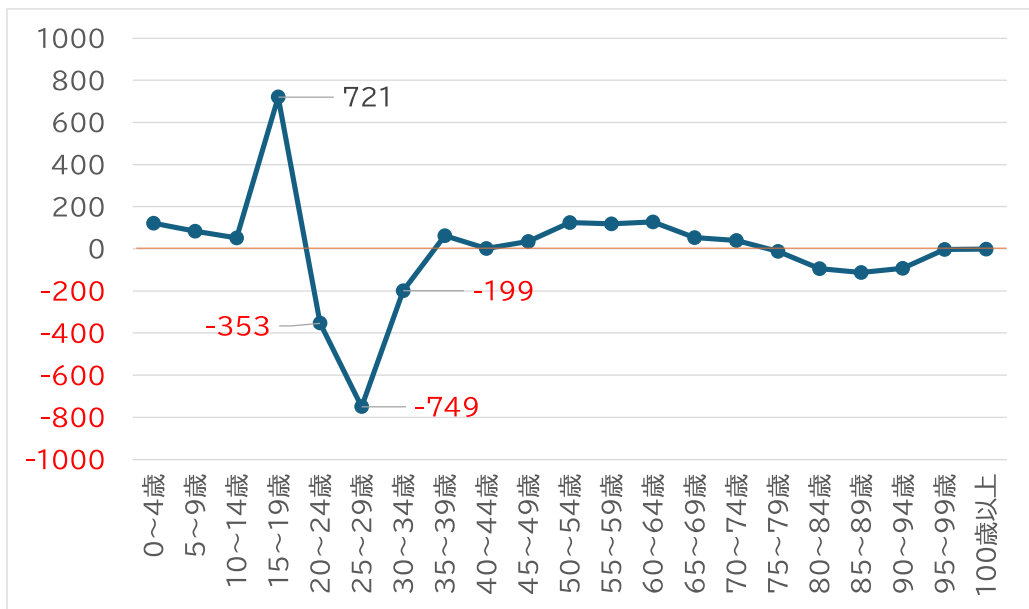
若年女性は減少を続け、令和22(2040)年には令和2(2020)年と比べ、約8割まで減少すると推計される。



(出展) 国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」より算出  
 図7 圏域の若年女性(20歳~39歳)の推移

#### (4) 年齢階級別の人口移動の状況

図8は、令和5（2023）年10月から令和6年（2024）年9月までの圏域の年齢階級別の人口移動の状況を示している。圏域、特に北九州市に多くの大学・高校等があるため、15～19歳の若年者については、約720人も転入が転出を上回っている。しかし、20歳代の大学等を卒業後、就職をする年代で多くの若年者が転出しており、転出が転入を大きく上回っている。また、20歳代ほどではないが、転職期とされる30歳代も転出が転入を上回っている。



（出展）福岡県「令和6年福岡県の人口と世帯年報（令和5年10月から令和6年9月）  
第13表市区町村、年齢（5歳階級）別死亡者数及び転出入者数」より算出

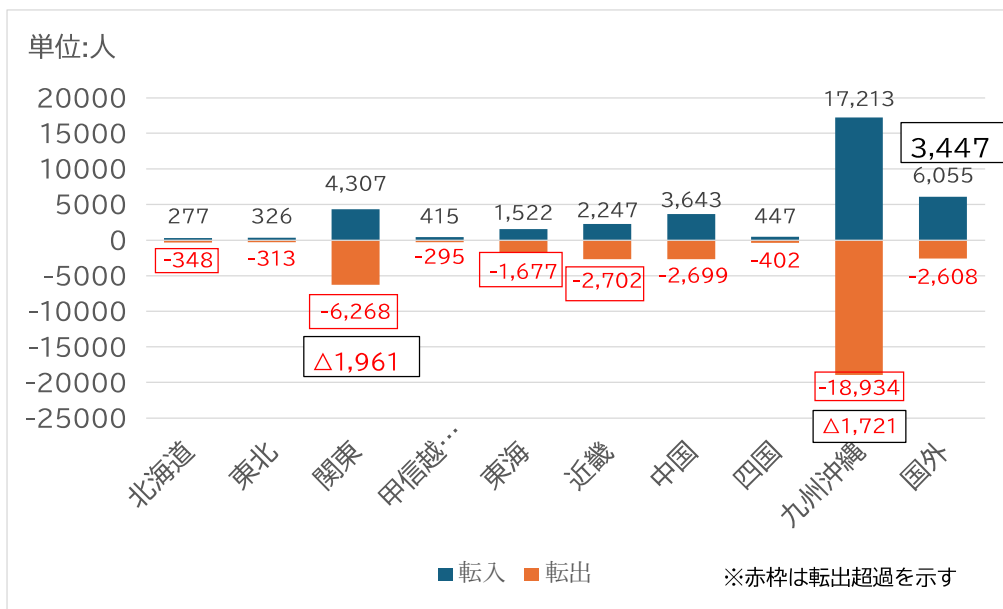
図8 年齢階級別の人口移動の状況

#### (5) 地域間の人口移動

図9から11は、令和5（2023）年10月から令和6年（2024）年9月までの圏域の各地域に対する転入及び転出の数を棒グラフで示したものである。地域間の人口移動では関東への転出超過が1,961人と転出先として最も多い。

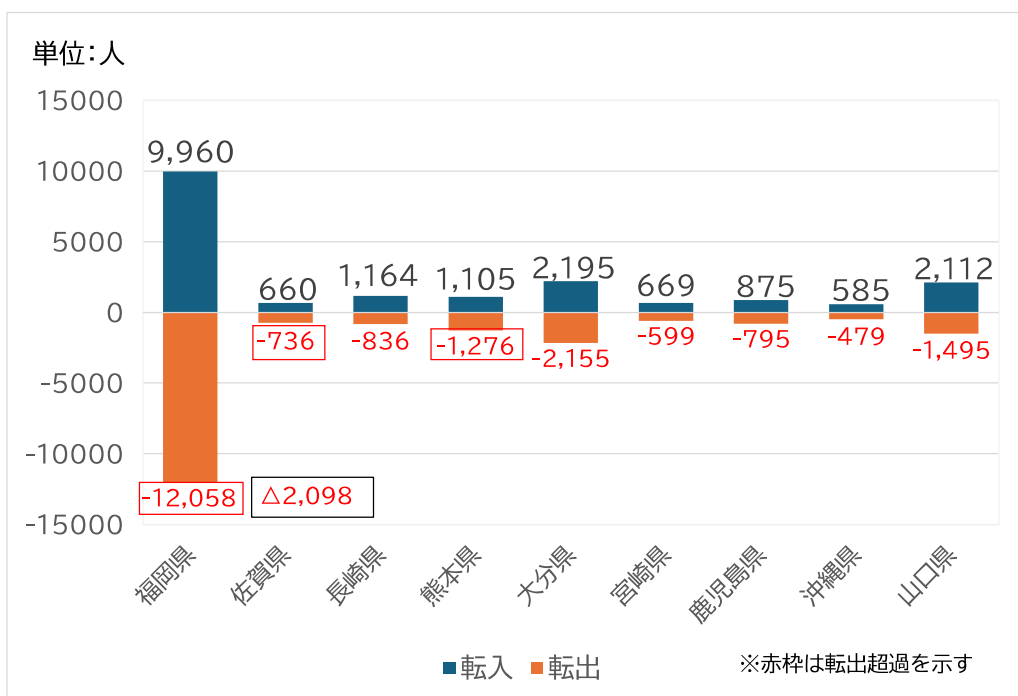
次いで、九州・沖縄への転出超過が1,721人となっているが、九州各県に対する転出入で比較すると、福岡県内への転出者数が非常に高い水準にあり、福岡県内主要都市で見た場合、福岡市には1,813人が転出超過となっている。

一方、国外からの転入超過は3,447人となっている。



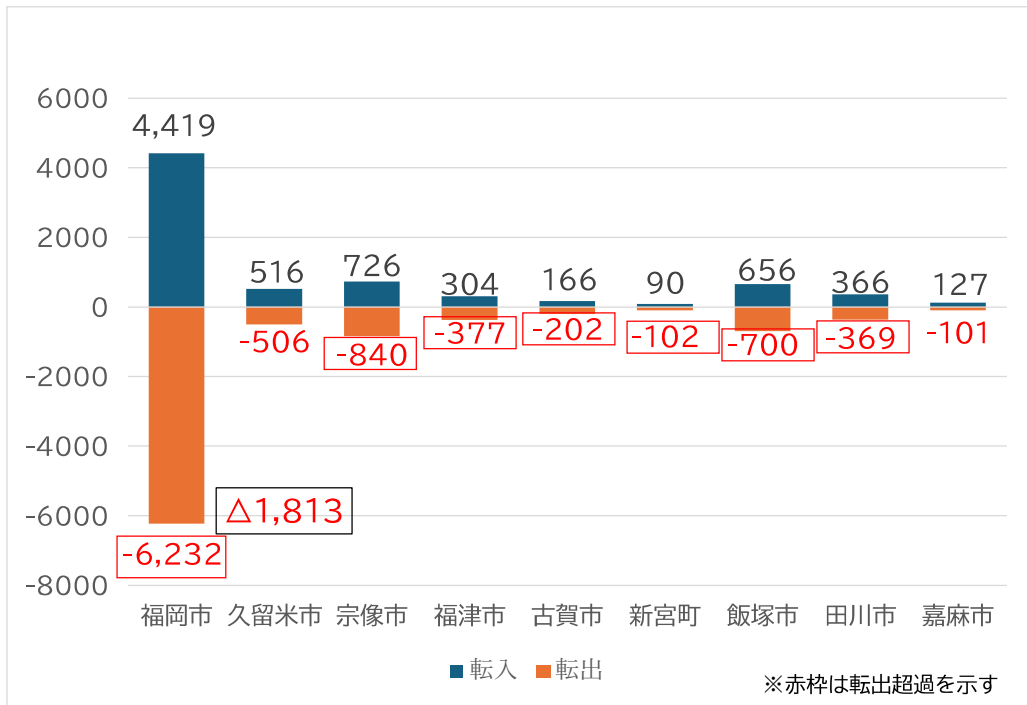
(出展) 福岡県「人口移動調査 第4表年齢別・移動方向別転入調査数、第5表年齢別・移動方向別転出調査数」より算出(令和6年1月から令和6年12月)

図9 圏域の各地域に対する転入・転出



(出展) 福岡県「人口移動調査 第4表年齢別・移動方向別転入調査数、第5表年齢別・移動方向別転出調査数」より算出(令和6年1月から令和6年12月)

図10 圏域の九州各県に対する転入・転出



(出展) 福岡県「人口移動調査 第4表年齢別・移動方向別転入調査数、第5表年齢別・移動方向別転出調査数」より算出(令和6年1月から令和6年12月)

図11 圏域の福岡県内主要都市に対する転入・転出

## 2 第2期都市圏ビジョンの総括(成果と課題)

### (1) 成果指標の達成状況

#### ① 経済成長のけん引

積極的な企業誘致や創業支援の充実、U・Iターン就職に関する支援などを通じて、「北九州市内新規雇用者数」は目標を上回ることができた。

北九州都市圏域における「年間宿泊者数」は目標を下回る形で推移しているが、コロナ禍以降、一貫して増加しており、令和6年は過去最高を更新している。(最終目標年は令和7年)

#### ② 都市機能の集積・強化

小倉都市部での大規模イベントの開催等により「新幹線口エリアの集客数」はコロナ禍以降一貫して増加しているが、目標を下回った。

「北九州空港の年間利用者数・航空貨物取扱量」は目標を下回る状況で推移しているが、コロナ禍後、利用者数は着実に増加し、航空貨物取扱量は国内航空貨物定期便の新規就航と増便などにより、令和6年度は過去最高を更新している。

#### ③ 生活関連機能サービスの向上

「圏域内の待機児童数」は広域入所の取り組みなどにより大幅に減少し、令和7年4月の待機児童数は令和元年4月の約1割と改善するなど、目標を達成している。

令和6年の「圏域の人口に対する転出者数の割合」は、2.81%と当初値より改善している。(最終目標年は令和7年)